

おまえざき



市議会だより

第42号

2015.1.2.3月

平成27年5月発行

1 2月議会定例会

4 委員会質疑

5 委員会報告

6 一般質問

8 議員視察研修



かんてんいん 閑田院

下朝比奈の岩地に建つ閑田院は、明応5年(1496)創建。徳川・武田による高天神城の戦いで、徳川の前線基地の役割を果たした。しかし、徳川が惨敗したため、本堂をはじめとしたほとんどの建物を焼失した。

その後、徳川家康は敵方武田の調伏祈願を閑田院に命じた。長篠の戦いに勝った家康は、閑田院を武運長久の祈願寺とし、徳川の家紋である葵を寺紋とすることを許可した。

葵の寺紋

2月議会定例会

2月定例会を2月23日から3月24日までの30日間の会期で開会しました。

■市議会2月定例会で審議した議案等

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第1号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の制定について	法律施行に伴い教育委員会の委員長と教育長を一本化することによる6条例の改正	全員一致で可決
議案第2号	御前崎市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	人事院勧告により職員の給料表の水準を平均2%引下げ、管理職員特別勤務手当の拡充等を行う改正	全員一致で可決
議案第3号	御前崎市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	議案第2号と同様に企業職員の給与等を改正	全員一致で可決
議案第4号	御前崎市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	病院及び総合保健福祉センターの医師、看護師、准看護師、介護員の待遇改善のため、特殊勤務手当の改正や拡充。また、行旅病人、行旅死亡人の不快な業務に従事する職員の待遇改善のため、取扱手当を新設	全員一致で可決
議案第5号	御前崎市消防団員の定員、任命、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	消防団の定数を392人から344人に改正	全員一致で可決

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第6号	御前崎市日中活動支援施設御前崎作業所設置及び管理条例を廃止する条例の制定について	「おまえぎ作業所」が事業所を移転したことにより、平成27年度より作業所の目的がなくなるため、条例の廃止	全員一致で可決
議案第7号	御前崎市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	平成27年度から平成29年度までの保険料率を現行7段階8区分を9段階とし、各段階の保険料額を定めるとともに、過誤納金について還付加算金に関する規定及び非課税世帯層について、公費により保険料負担を軽減する特例規定を追加する。また、介護予防・日常生活支援総合事業の開始時期は、平成29年4月1日とする旨の経過措置規定を設けた条例改正	賛成多数で可決
議案第8号	御前崎市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	サービスの名称変更、認知症対応型デイサービス事業所が法定外の宿泊サービスを行う場合における届出の義務付け及び事故発生時の報告等の義務付け、グループホームの1施設当たりの最大ユニット数を条件付きで緩和、小規模特養で整備が必要な記録として、運営推進会議の記録を追加、小規模多機能型居宅介護事業所の登録定員の拡大等の条例改正	全員一致で可決
議案第9号	御前崎市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	サービスの名称変更、介護予防認知症対応型デイサービス事業所が法定外の宿泊サービスを行う場合における届出の義務付け及び事故発生時の報告等の義務付け、グループホームの1施設当たりの最大ユニット数を条件付きで緩和、小規模特養で整備が必要な記録として、運営推進会議の記録を追加、サービス提供記録等の保存期間を5年間とする等の条例改正	全員一致で可決
議案第10号	御前崎市指定介護予防支援事業者の指定に関する必要な事項並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について	介護予防支援事業者の指定要件、事業所の人員配置及び運営についての基準、利用者への効果的な介護予防支援の方法に関する基準等を定める条例制定	全員一致で可決
議案第11号	御前崎市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の制定について	「地域包括支援センター」の基本方針、専門職員の配置とその人員数に関する基準等について定める条例制定	全員一致で可決
議案第12号	御前崎市工場立地法に基づく地域準則条例の制定について	工場立地法に基づく工場立地に関し、区域並びに緑地及び環境施設の面積の敷地面積に対する割合等を定める条例の制定	全員一致で可決
議案第13号	御前崎市病院事業の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	個室病室の室料等を改正する条例改正	全員一致で可決
議案第14号	御前崎市いじめ問題対策連絡協議会等設置条例の制定について	いじめ防止対策推進法の規定に基づき、「御前崎市いじめ問題対策連絡協議会」及び「御前崎市いじめ問題専門委員会」を設置する条例制定	全員一致で可決
議案第15号	御前崎市立保育所条例の一部を改正する条例の制定について	浜岡保育園の定員を100人から130人に、白羽保育園の定員を100人から110人に増加する条例改正	全員一致で可決
議案第16号	御前崎市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	消防法施行令の一部が改正され、屋外で行われる大規模な催しに対する規定の整備による条例改正	全員一致で可決
議案第17号	人権擁護委員候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて	いとうふみお 伊藤二三男氏(高松地区)を推薦	全員一致で 適任と認める
議案第18号	救急医療事務の委託の廃止について	御前崎市と藤枝市との間の救急医療事務の委託に関する規約の廃止	全員一致で可決
議案第19号	急患診療事務の委託について	「小笠掛川急患診療所」を開設するため、御前崎市と掛川市間の急患診療所事務の委託に関する規約を定め、事務を掛川市に委託	全員一致で可決
議案第20号	平成26年度御前崎市一般会計予算の補正(第5号)について	各事業確定見込みにより6億4,235万円を減額し、総額を158億5,131万1千円とする補正	賛成多数で可決
議案第21号	平成26年度御前崎市国民健康保険特別会計予算の補正(第2号)について	事業確定見込みにより4,726万円を減額し、総額を39億3,193万円とする補正	賛成多数で可決
議案第22号	平成26年度御前崎市介護保険特別会計予算の補正(第3号)について	事業確定見込みにより1億2,932万1千円を減額し、総額を24億6,221万5千円とする補正	賛成多数で可決
議案第23号	平成26年度御前崎市農業集落排水事業特別会計予算の補正(第3号)について	事業確定見込みにより362万1千円を減額し、総額を3億4,389万4千円とする補正	全員一致で可決
議案第24号	平成26年度御前崎市下水道事業特別会計予算の補正(第3号)について	事業確定見込みにより3,804万円を減額し、総額を6億4,872万9千円とする補正	全員一致で可決
議案第25号	平成26年度御前崎市水道事業会計予算の補正(第3号)について	資本的支出について、国庫補助金返還金を70万2千円増額する補正	全員一致で可決
議案第26号	平成26年度御前崎市病院事業会計予算の補正(第2号)について	収益的支出について、消耗備品費394万4千円を増額する補正	全員一致で可決
議案第27号	平成27年度御前崎市一般会計予算について	「災害に強い消防・防災体制の充実」「教育と子育て支援の充実」等の増額により、前年度比較4億5千万円増の171億1千万円	賛成多数で可決
議案第28号	平成27年度御前崎市国民健康保険特別会計予算について	一般被保険者療養給付費の増額などにより、前年度比較7億3,200万円増の46億5,300万円	賛成多数で可決

議案第29号	平成27年度御前崎市後期高齢者医療保険特別会計予算について	後期高齢者医療広域連合納付金の減額により、前年度比較1,100万円減の2億8,140万円	全員一致で可決
議案第30号	平成27年度御前崎市介護保険特別会計予算について	居宅介護サービス費などの減額により、前年度比較589万9千円減の24億8,738万9千円	賛成多数で可決
議案第31号	平成27年度御前崎市農業集落排水事業特別会計予算について	建設費等の増額により、前年度比較1,310万円増の3億6,190万円	全員一致で可決
議案第32号	平成27年度御前崎市下水道事業特別会計予算について	建設費の減額により、前年度比較1,220万円減の6億6,860万円	全員一致で可決
議案第33号	平成27年度御前崎市工業団地建設事業特別会計予算について	工業団地建設計画がないため、予備費等の計上で6万円	全員一致で可決
議案第34号	平成27年度御前崎市水道事業会計予算について	建設費等の増額により、前年度比較1億461万円増の13億5,954万円	全員一致で可決
議案第35号	平成27年度御前崎市病院事業会計予算について	医業費用、MRI更新等の増額により、前年度比較1億7,100万円増の53億1,900万円	全員一致で可決
議案第36号	平成27年度御前崎市池新田財産区特別会計予算について	諸支出金の増額により、前年度比較634万円増の6,400万円	賛成多数で可決
議案第37号	平成27年度御前崎市池新田西財産区特別会計予算について	総務費の減額により、前年度比較170万円減の1,400万円	全員一致で可決
議案第38号	平成27年度御前崎市佐倉財産区特別会計予算について	総務費の減額により、前年度比較50万円減の650万円	全員一致で可決
議案第39号	平成27年度御前崎市比木財産区特別会計予算について	前年度同額の120万円	全員一致で可決
議案第40号	平成27年度御前崎市新野財産区特別会計予算について	予備費増額により、前年度比較1万円増の90万円	全員一致で可決
議案第41号	御前崎市公の施設に係る指定管理者の指定について	御前崎市障害者自立支援施設「御前崎つばき作業所」の指定管理者を社会福祉法人「草笛の会」に指定	全員一致で可決
承認第1号	専決処分の報告及びその承認について(訴えの提起について)	医療費の支払督促に対する異議の申立てに対する訴えの提起	全員一致で承認
承認第2号	専決処分の報告及びその承認について(訴えの提起について)	学校給食費の支払督促に対する異議の申立てに対する訴えの提起	全員一致で承認
承認第3号	専決処分の報告及びその承認について(訴えの提起について)	学校給食費の支払督促に対する異議の申立てに対する訴えの提起	全員一致で承認
承認第4号	専決処分の報告及びその承認について(訴えの提起について)	学校給食費の支払督促に対する異議の申立てに対する訴えの提起	全員一致で承認

◆賛否が分かれた議案

議案番号	議案名(議席順) 案件・結果	阿形	齋藤	松下	大澤	曾根	岩瀬	若杉	大澤	増田	後藤	岡村	清水	杉浦	阿南	柳澤	西島
		昭	洋	久己	博克	正浩	初代	泰彦	満	雅伸	憲志	勝	澄夫	謙二	澄男	重夫	昌和
議案第7号	御前崎市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	※
議案第20号	平成26年度御前崎市一般会計予算の補正(第5号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	※
議案第21号	平成26年度御前崎市国民健康保険特別会計予算の補正(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	※
議案第22号	平成26年度御前崎市介護保険特別会計予算の補正(第3号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	※
議案第27号	平成27年度御前崎市一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	※
議案第28号	平成27年度御前崎市国民健康保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	※
議案第30号	平成27年度御前崎市介護保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	※
議案第36号	平成27年度御前崎市池新田財産区特別会計予算について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※

※議長は採決には加わりません。

委員会質疑

総務経済委員会

【議案第2号について】

問 他市町に比べて職員1人当たりの予算規模が大きく、仕事量の負担が非常に高いと考えられる。職員の給与体系を見直し、待遇改善をすべきとの議会からの意見書を踏まえ、検討はしたのか

答 職員給与については人事院勧告に準拠したもので、行政職の給料表の改定はしておりません。役職への昇格や専門職員を採用することで待遇改善を図っていくと考えます。

【議案第12号について】

問 この条例の制定により、工場の緑地面積を縮小することは可能になるのか

答 既存の工場も含め、緑地面積を減らすことが出来ます。

【議案第33号について】

問 白羽工業団地に入る資格の業種は

答 県が造成をして売出した当初は製造業と決まっていますが、現在は製造業以外の業種も白羽工業団地に入ることが出来ます。

意見書

平成27年3月26日

2月定例会における総務経済委員会付託案件に関する審査意見について

議案第2号 御前崎市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

(審査意見)
 条例制定によって、3年間の緩和措置後には一部職員においては減額が生じるが、従前より市議会においては、職員の待遇改善の申し入れがなされており、平成27年度中において、待遇改善の申し入れに対応すべく調査研究を求めます。

文教厚生委員会

【議案第7号について】

問 介護予防、日常生活支援事業等計画の具体的な方向性、課題、スケジュールは

答 介護保険制度の改正により、包括地域ケアシステムを29年度から段階的に移行していきます。

【議案第11号について】

問 介護保険の第一号被保険者数と保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員の人数は

答 介護保険の被保険者数は8,668人です。保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員は各1名おります。27年度は保健師1名、社会福祉士2名、主任介護支援専門員1名を採用予定です。

【議案第14号について】

問 スクールソーシャルワーカーのいじめ問題対策連絡協議会での活用は

答 スクールソーシャルワーカーは、県が市を指定して配置します。毎年希望を出していますが、当市には配置されたことはありません。掛川にある県総合教育センター「あすなろ」に配置されており、希望すれば学校に派遣して頂けます。26年度は1件希望がありました。

問 スクールソーシャルワーカーとは

教育の分野に加え、社会福祉に関する専門的な知識や技術を有する者で、問題を抱えた児童・生徒に対し、当該児童・生徒が置かれた環境への働きかけや、関係機関等とのネットワークの構築など、多様な支援方法を用いて問題解決への対応を図っていく人材。

地域包括支援センターの人員基準

包括支援事業に係る職員配置の最低基準

第1号被保険者(65歳以上の高齢者)3,000人から6,000人に対し、下記の基準を原則とする。

- ・保健師 1人
- ・社会福祉士 1人
- ・主任介護支援専門員(主任ケアマネジャー) 1人

介護予防支援の人員基準

下記要件の職種のうちから、「必要な数」を配置(左記職員と兼任可)

- [要件]
- ・保健師
 - ・介護支援専門員
 - ・社会福祉士
 - ・経験ある看護師
 - ・3年以上経験の社会福祉主事

御前崎市の場合は第1号被保険者数が8,668人のため、地域包括支援センターの保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員は、各2人配置する必要があります。

小笠掛川急患診療所

(平成27年4月1日開所)



【住所】 掛川市杉谷南1-1-30
 (希望の丘内 中部ふくしあ棟2階)
 ※旧掛川市立総合病院跡地
 【電話】 0537-61-1299
 【診療科目】 内科、小児科、外科、歯科

診療日及び診療時間

科目	日時	日・祝日、年末年始(12/30~1/3)		
		夜間(月~金)	9:00~12:00	13:00~17:00
内科	19:00~22:00	○	○	○
小児科	19:00~22:00	○	○	○
外科	19:00~22:00	×	○	○
歯科	19:00~22:00	×	○	×

【議案第15号について】

問 保育所条例の改正で定数を40名ふやすが、保育士は確保されているか

答 浜岡保育園を100名から130名に、白羽保育園を100名から110名に定員をふやしたが、現時点での入園予定者数が変わらないため、保育士は確保されています。

【議案第26号について】

問 病院の放射線防護対策事業の進捗状況は

答 非常時には、西3階部分を閉鎖して空気を送り加圧状態にする設備を造っています。工事は最終段階をむかえています。

【議案第19号について】

問 小笠掛川急患診療所の移転で、診療時間や内容は変わるのか

答 運営が掛川市になり、小笠医師会に委託するため、実質変更はありません。

【議案第35号について】

問 家庭医療医師が赴任するが、専門医師との治療内容の違いは。また、診療科目は

答 基本的には赤ちゃんからお年寄りまで、男性女性を問わず、内科、皮膚科、外科、産婦人科などすべて診療します。症状により、専門医師へ振り分け、対応させていただきます。



委員会報告

一般会計予算決算審査特別委員会

平成27年3月11・12・13日の3日間にわたり委員会を開催し、付託された議案第20号・議案第27号について審議をしました。委員間討議の結果、左記のような意見が出されましたので、市長に意見書を提出しました。

1 平成26年度御前崎市一般会計予算の補正(第5号)について

【都市建設課】

25年度に引き続き、26年度においても多額な減額補正となっている。事業の執行に努力すること。特に用地交渉については、一丸となり事業執行に努めるよう求める。

2 平成27年度御前崎市一般会計予算について

【秘書政策課】

御前崎市の魅力を発信するためホームページは重要なツールであり、市ホームページの適時な更新と内容充実を求める。

【防災課】

一定期間(大規模震災発生後7~10日間)の救命資機材、生活支援物資の備蓄拠点を早急に実現に向け、取り組むよう求める。

【消防本部消防総務課】

消防新庁舎開設時において、御前崎待機所の明確な使用用途、目的について報告するよう求める。

【農林水産課】

海岸防災林の早急な整備を求める。

【商工観光課】

観光物産会館の設置目的に沿い、地元の特徴を生かした有効活用を求める。

【都市建設課】

原子力防災PAZ計画に対応できる緊急避難道路の早急な整備を求める。

【管理課】

市営住宅管理において収支にあった計画を行うよう求める。



市ホームページ

総合開発計画策定特別委員会

平成27年3月16日に委員会を開催し、執行部から次のような説明を受け、協議研究しました。内容は次のとおりです。

1 火葬場について

新規に建設した場合の規模など

2 第1次御前崎市総合計画について

第1次御前崎市総合計画の最終年度である27年度の実施計画の内容

3 第2次御前崎市総合計画策定に係る経過について

第1次御前崎市総合計画の検証を踏まえ、実効性の高い第2次御前崎市総合計画策定への取組み

原子力対策特別委員会

平成27年3月16日に浜岡原子力発電所の現場視察を行いました。内容は次のとおりです。

1 防波壁設置工事について

平成23年11月に着工した防波壁設置工事は、海拔18mから22mに変更され、平成26年12月8日に4mの高上げ工事が完了しました。今後は、防波壁の西側と東側に24mの高さの盛土工事を実施する計画とのことです。

2 フィルタベント設置工事について

横浜の工場で製造していた4号機のフィルタベント(放射性物質除去装置)が完成し、3月24日に御前崎港に陸揚げされました。高さ11m、直径5m、重量95トンのステンレス製で、地下33mに設置されるということです。

3 ガスタービン建屋について

緊急時電源機能強化策として建設していた免震構造のガスタービン建屋は、建物の揺れを減衰させる32基のオイルダンパーと免震ゴムなどの設置が完了し、4月までには6基のガスタービン発電機も設置されるとのことです。

4 1、2号機の廃止処置計画について

平成21年から進めてきた1、2号機の汚染状況調査や系統除染、放射線管理区域外での解体工事も進み、使用済み燃料の搬出も完了しました。27年度からの解体工事計画は、タービン本体をはじめ、復水器や周辺機器類、1、

ガスタービン発電機建屋免震装置



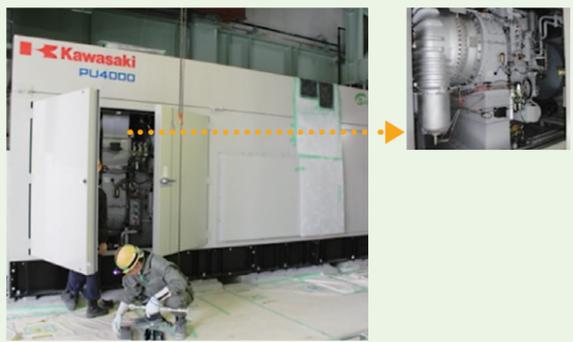
オイルダンパー 32本
(建物の揺れを減衰させる設備)
長さ: 約4.5m 直径: 約0.4m



免震ゴムなど(積層ゴム、鋼材ダンパー)

中部電力株式会社より提供

ガスタービン発電機



ガスタービン発電機
定格出力: 3,200kW
配備台数: 6基

中部電力株式会社より提供

2号機共用の排気筒など放射性廃棄物として扱う必要のないものや、除染により放射性廃棄物として扱う必要のないものを解体していくとのこと。

行財政改革特別委員会

平成27年3月17日に委員会を開催し、執行部から次のような報告がありました。内容は次のとおりです。

子育て支援組織の一元化について

平成27年4月1日より、子育て支援組織の一元化の第一歩として、「こども未来課」が創設されます。

将来的には、母子保健、成長支援、幼児教育を集約して一元化を図ることが可能か、調査研究をしていくとのことでした。

「こども未来課」の業務内容

○子育て支援室で行っていた事業

児童手当、児童扶養手当、こども医療費助成、母子家庭等医療費助成事業、放課後児童クラブ事業、地域子育て支援センター事業、その他子育て支援業務など

○新規2事業

①出産奨励金支給事業

(交付対象者) 第2子または第3子以降の子を出産した者

(交付金額) 第2子10万円、第3子以降1人につき30万円

※2分の1は市内商店で使用できる商品券で支給

(交付要件等) 出産日まで1年以上市内に住所を有し、出産後も引き続き住所を有する者、市税等に滞納がないことなど

②小学生体操服等購入助成事業

(助成対象者) 市内小学校の1、3、5年生に在籍している児童の保護者

(助成金額) 体操服、上靴などの購入に使用できる助成券6千円分

(助成要件等) 市税に滞納がある場合は助成額を2分の1に減額

児童、保護者とも御前崎市の住民であること

議会改革特別委員会

平成27年3月17日に委員会を開催しました。内容は次のとおりです。

議会改革小委員会調査項目について

将来の議会報告会を踏まえ、議会活動や委員会活動を広く市民の皆様知っていただくよう、各議員が共通した報告活動ができる資料を作成するため、委員会の中に小委員会を設けました。

資料の作成にあたり、少子化などによる人口減少時代を踏まえ、子育て支援策や定住化促進策などの身近な話題を提供できるよう、先進的な取り組みを行っている全国の市町を調査するなど、報告内容の検討を行いました。

病院対策特別委員会

当委員会は、病院管理者・病院関係者と連携を保ちつつ、病院事業の継続と収支改善に資するべく、調査研究及び政策提言を行うため、平成26年12月24日に発足しました。委員会構成は、次のとおりです。

病院対策特別委員会

- 委員長 杉浦謙二
- 副委員長 大澤満
- 委員 柳澤重夫
- 阿南澄男
- 清水澄夫
- 岡村澄勝
- 後藤憲志
- 岩瀬初代

発足後、委員会を3回開催し、病院の現状報告及び他公立病院との比較についての説明を受け、現状の分析調査を行いました。今後はさらに分析を行い、収支改善に向け調査研究を進めてまいります。



一般質問

9名が登壇 市政を問う
*この一般質問は3月5日と6日に行われたものです。

病院事業経営について



阿南澄男

問 27年度における収支改善と今後5ヶ年の収支計画は

答 収支の改善はすぐには見込めませんが、できる限りの対策を講ずる中で少しでも上向いていけばと思っています。今後は、29年度の消費税の増税により収支が悪化し、その後も維持修繕費のコストの上昇が考えられます。

問 26年度は、医業収支が約11億円の損失と内部留保金を3億8千万円取り崩している。合計15億円前後の赤字が予想されるが、今現在の減価償却引当金などの内部留保金の額は

答 内部留保金のうち、現金預金は現時点で約10億円です。

問 27年度予算では、内部留保金を4億円取り崩すことになっている。あと2年で現金預金も枯渇してしまうのが今の病院事業経営の現状です。市長部局の中に新たに病院対策・地域医療を担うセクションを早期に設置すべきでは

答 地域医療につきましても、市長サイド、またセクションというものをしっかりと考えてみたいと思います。

問 企業誘致の現状と課題は

答 26年度は金属加工業や植物工場などの電気を大量に消費する業種を中心に、10件ほどの相談や問い合わせがあり、1社が決定しました。

問 次世代自動車用充電設備の設置状況は

答 急速充電設備は公共施設、民間施設合わせても、市内には1基もありません。普通充電設備は8基ありますが、一般の方が使用できる設備は5基です。

企業誘致について 次世代自動車インフラ整備について



増田雅伸

問 今後の設置計画は

答 充電設備は「静岡県次世代自動車充電インフラ整備ビジョン」で普及を推進しています。御前崎市には4基、そのうち急速充電設備は3基設置する目標が掲げられています。利便性やサービス向上、CO2削減などメリットもありますので、公共の集客施設や観光施設への設置が可能か考えております。



電気自動車充電設備

県職員の常幹部職への受け入れ及び原発事故避難計画策定のために、国へ職員派遣依頼することについて 市内各校へのタブレット学習環境整備について



齋藤 洋

問 県職員の当市幹部職への受け入れ及び浜岡原発事故避難計画策定のために、国へ職員派遣を依頼する考えは

答 県職員を原子力防災の関係で派遣してもらうことは、現段階では考えておりません。総合的かつ多角的な視点で、引き続き検討してまいります。

原発事故避難計画策定のために国へ職員の派遣をお願いすることにつきましては、県と連携して進める事が重要であり、今後、計画策定する過程で、県の意見を聞きながら、対応してまいりたいと考えます。

問 市内各校のタブレット学習環境整備完了時期及びその総予算額は

答 本市における教育の情報化につきましては、国の第2期教育振興計画で目標とされている水準を、29年度に達成するよう目指してまいります。

なお、タブレット学習環境整備完了の時期や総予算の見込みにつきましては、今後の教育情報化に見合った機器の種類や台数などの方針がまだ固まっておりませんので、現時点ではお答えできません。



防災対策について 地方創生総合戦略について



曾根正浩

問 原子力防災訓練の検証及び、市独自の防災訓練実施の考えは

答 訓練を行っての課題は、住民避難では複合災害時の避難ルート確保、スクリーニングポイント運営では自家用車避難の検証ができていないことや車両除染の時間短縮、入院患者や入所者避難については、搬送車両の確保や介助者の確保などがあります。

また、避難者の搬送手段の確保やスクリーニングでの人員や測定器の確保、除染に関する資機材や人員の確保などは、市単独ではできないものではないと考えています。

問 現消防署を防災施設として、民間委託する考えは

答 プレミアム商品券の基本的考えは

問 プレミアム商品券の基本的考えは

答 防災面での活用のみならず、幅広く有効活用できるように検討したいと考えています。

問 ふるさと納税の基本的考えは

答 市の地場産品のPRや観光宣伝につなげ、9月頃の開始で準備を進めていきたいと考えています。



広域搬送の様子

シティセールスについて



大澤博克

問 御前崎市の認知度向上に向けてのシティセールスとは

答 基本方針の中でのシティセールスとは、単に都市を売り込む宣伝活動だけではなく、都市づくりの観点から、必要な資源であるヒト、カネ、モノ、情報などを獲得するために、外に働きかける一連の活動であるといわれております。

御前崎の地域資源といえば、気候温暖で美しい海、風光明媚な海岸線、豊かな自然、新鮮な農水産物などが持っているセールスポイントとして挙げられてまい



御前崎サンロード

市制施行10周年記念事業の一環で実施した「おまえざき」の売り込みを仕掛けていく必要があると考えます。

「おまえざき東京交流会」でも、御前崎市の魅力を発信することができたとともに、地元にいるとなかなか発見できない魅力が首都圏に在住の皆様から情報収集することができました。

今後は、市内に住んでいる人、活動している人たちの力「市民力」をお借りしながら、市民一丸となつてPRできる環境を作りたいと思います。



御前崎サンロード



御前崎ロングビーチ

医療・介護総合法について 乾式貯蔵施設・原発再稼働問題について



清水澄夫

問 国は、医療・介護総合法を公表したが、

特徴は消費税増税を進める一方、社会保障は切り捨てる内容だ。特に、介護では事業所の補助金2・27%削減が実施されれば、事業所によっては事業継続が困難となり介護を受けられない高齢者が増えると思うがどうか。介護職員の待遇は改善すると言っているが、矛盾していないか

答 介護報酬の改正は、質の高いサービスを提供するための報酬を拡大し、メリハリをつけて効果的なサービスを目指すものです。介護職員の待遇は、介護現場での状況を受けて、国では3回処遇改善措置を行っています。

問 乾式貯蔵で長期間置おくことを、市長はどのように思うか。浜岡原発にある使用済み核燃料2,200体は乾式貯蔵だが、残りはどうするのか。福島事故はいまだに収束できない状況だ。再稼働すべきではないと思うか

答 国や事業者に対して、最終処分場の早期選定など問題解決に向けた取り組みを全国原子力発電所所在市町村協議会とともに強く求めてまいりたいと考えます。また、浜岡原発の再稼働問題は、新規制基準の適合性審査中のため、再稼働を議論すべき時期ではないと考えます。

公害対策事業について 農業振興拠点施設について 公共交通について



後藤憲志

問 臭気調査の結果と対策の報告及び今後の臭公害に対する事業は

答 「におい・かおり環境協会」と契約し、臭気対策アドバイザーによる施設内の臭気発生源の調査・作業工程・管理状況についてのヒアリングなどを実施し、拡散状況や原因物質などを確認し、行政指導を実施しました。27年度は合戸地区や西尾高養豚団地の悪臭問題解決に取り組む予定です。

問 農業関係団体の各種会合や農業関係者以外の方にも幅広く利用していただきたいと考えます。利用料金は利用者の負担を軽減できるよう指定管理者と協議を行い、地域の皆様に親しんでいただける施設となるよう努めます。

問 自主運行バス3路線の現状と今後の取組

答 現在、3路線全体で9万人余が利用していますが、25年度の利用人数は運行当初と比較すると6万人余の減少、平均41.6%減少しています。後期高齢者が生活交通に支障をきたすことのない福祉タクシー券の運用もあわせて、公共交通を整備していく必要があると考えます。

防災対策について 人口減少・定住化対策について 茶の販路拡大・消費拡大の取り組みについて



松下久己

問 市内土砂災害危険地域で、伊豆大島や広島県の災害を踏まえた調査、点検を実施したのか

答 指定区域については、毎年6月に避難訓練などを行い、災害についての説明や状況確認などを行っています。また、急傾斜地崩壊危険地域の擁壁など対策工事箇所は、県との合同点検を実施しております。

定住促進は、単体で効果が表れるのではなく、出

問 茶の販路、消費拡大にむけ、「御前崎大使」任命後の具体的な活動

答 「御前崎茶アンバサダー」を7名委嘱し、北海道販路拡大事業の中で交流や親交を深めております。また、カフェなど6店舗で「つゆひかり」の試飲と販売をしていただいております。

問 安定ヨウ素剤の配布

答 安定ヨウ素剤の事前配布につきましては、原則として医師による住民への説明や、服用不適切者及び慎重投与が必要な方を把握するための問診が必要となります。

安定ヨウ素剤配布について



杉浦謙二

問 安定ヨウ素剤の事前配布につきまして

は、原則として医師による住民への説明や、服用不適切者及び慎重投与が必要な方を把握するための問診が必要となります。鹿兒島県薩摩川内市や佐賀県唐津市、玄海町などですでに事前配布を実施したところもあります。

問 安定ヨウ素剤の事前配布につきまして

は、原則として医師による住民への説明や、服用不適切者及び慎重投与が必要な方を把握するための問診が必要となります。鹿兒島県薩摩川内市や佐賀県唐津市、玄海町などですでに事前配布を実施したところもあります。

問 臭気調査の結果と対策の報告及び今後の臭公害に対する事業は

答 「におい・かおり環境協会」と契約し、臭気対策アドバイザーによる施設内の臭気発生源の調査・作業工程・管理状況についてのヒアリングなどを実施し、拡散状況や原因物質などを確認し、行政指導を実施しました。27年度は合戸地区や西尾高養豚団地の悪臭問題解決に取り組む予定です。

問 農業関係団体の各種会合や農業関係者以外の方にも幅広く利用していただきたいと考えます。利用料金は利用者の負担を軽減できるよう指定管理者と協議を行い、地域の皆様に親しんでいただける施設となるよう努めます。

問 自主運行バス3路線の現状と今後の取組

答 現在、3路線全体で9万人余が利用していますが、25年度の利用人数は運行当初と比較すると6万人余の減少、平均41.6%減少しています。後期高齢者が生活交通に支障をきたすことのない福祉タクシー券の運用もあわせて、公共交通を整備していく必要があると考えます。

問 人口減少対策、定住化対策が急務ですが、支援策の考えは



急傾斜地崩壊対策擁壁

答 住宅取得補助金制度などを創設し、定住促進と人口増加を図って

御前崎市は全域がPAZであるため、配布対象人数も他地域よりも多く、医師



道の駅 風のマルシェ

議員視察研修

総務経済委員会

平成27年3月20日

総務経済委員会の所管に属する事業の市内現場視察を行いました。

視察先及び視察内容

- 農林水産課
- 農業振興拠点施設整備事業
- 【高松地区】



交流研修施設



展示温室

道の駅風のマルシェ内に建設された展示温室、交流研修施設を視察し、今後の運用、使用形態などの説明を受けました。

○防災課

新消防庁舎建設工事

【池新田地区】



新消防庁舎建設



施工業者からの説明

新消防庁舎の免震装置設置状況を視察し、大臣認定不適合となった免震材料の説明を受けました。

平成27年3月30日 申し入れ書

大臣認定不適合となった免震材料が御前崎市消防庁舎建設工事に使用されていることについて

記

東洋ゴム工業株式会社の免震材料問題は、誠に遺憾である。早急に、建設工事再開に向け、可及的速やかに他メーカー品を用いて、全面取り換えすることを求める。

6月定例会の予定

6月定例会は、6月2日（火）から6月29日（月）までの28日間の会期で開催される予定です。日程は、変更になる場合がありますので、事前に議会事務局（電話85-1115）までお問い合わせください。

- 6月 2日（火）本会議（議案説明）
- 15日（月）本会議（質疑・一般質問）
- 16日（火）本会議（一般質問）
- 18日（木）総務経済委員会
文教厚生委員会
- 19日（金）特別委員会
- 22日（月）特別委員会
- 23日（火）特別委員会
- 29日（月）本会議（質疑・討論・採決）

議会を傍聴しませんか？

- 市議会はどなたでも傍聴することができます。
- 事前予約は必要ありません。当日、市役所4階議会事務局へお越しください。

◎傍聴に来られない方も市議会の様子をご覧ください！！

本会議の内容は、おまえざきケーブルテレビの市民チャンネルのデジタル121チャンネルで放映されます。放送日については、その都度、音声告知放送にてお知らせします。

市民の皆様の声をお寄せください

議会だより作成や編集に役立てるため、議会だよりの感想をお聞かせください。郵送・ファックス・Eメールで受付します。

- ◇住所・氏名・電話番号を明記してください。
- ◇お便りの返却はいたしません。



あて先

御前崎市議会 議会広報特別委員会
〒437-1692 静岡県御前崎市池新田 5585
TEL : 0537-85-1115 / FAX : 0537-85-1139
E-mail : gikai@city.omaezaki.shizuoka.jp



特別委員会	議会広報	編集
委員長 清水 澄夫	副委員長 齋藤 洋	
松下 久己	阿形 昭	
事務局 栗林 清和		

議会の日	1月	2月	3月
9日	議会広報特別委員会		
16日	御前崎市牧之原市学校組合議会臨時会 議会広報特別委員会 病院対策特別委員会 静岡県西部地区市議会議長協議会 静岡県地方議会議長連絡協議会 静岡県広報特別委員会 議会広報特別委員会 議会全員協議会 総務経済委員会		
19日	静岡県地方議会議長協議会 静岡県広報特別委員会 議会広報特別委員会 議会全員協議会 総務経済委員会		
21日	地方行政委員会正副委員長会議（23日） 議会全員協議会 総務経済委員会		
22日	議会全員協議会 総務経済委員会		
26日	議会全員協議会 総務経済委員会		
27日	全国原子力発電所立地市町村議会議長会役員会 及び原子力サミット実行委員会合同会議 静岡県市議会議長会定期総会（30日）		
29日	静岡県市議会議長会定期総会（30日）		
2日	東遠広域施設組合議会定例会 東遠工業用水道企業団議会定例会 静岡県後期高齢者医療広域連合議会定例会 大井川広域水道企業団運営協議会 小笠老人ホーム施設組合議会定例会 中東遠看護専門学校組合議会定例会 議会運営委員会 病院対策特別委員会 文教厚生委員会 東遠学園組合議会定例会 全国市議会議長会地方行政委員会 相寿園管理組合議会定例会 牧之原市御前崎市広域施設組合議会定例会 議会全員協議会 議会運営委員会 総務経済委員会 2月議会定例会本会議（初日） 御前崎市牧之原市学校施設組合議会定例会		
5日	議会運営委員会 2月議会定例会本会議（一般質問）（6日） 総務経済委員会 文教厚生委員会 一般会計予算決算審査特別委員会（13日） 総合開発計画策定特別委員会 原子力対策特別委員会 議会改革特別委員会 行財政改革特別委員会 病院対策特別委員会 小笠老人ホーム施設組合議会臨時会 静岡県原子力発電所環境安全協議会 議会運営委員会 総務経済委員会 2月議会定例会本会議（最終日） 議会全員協議会 臨時議会全員協議会 総務経済委員会		
9日			総務経済委員会
10日			文教厚生委員会
11日			一般会計予算決算審査特別委員会（13日）
16日			総合開発計画策定特別委員会
17日			原子力対策特別委員会
18日			議会改革特別委員会
20日			病院対策特別委員会
23日			小笠老人ホーム施設組合議会臨時会
24日			静岡県原子力発電所環境安全協議会
29日			議会運営委員会
30日			総務経済委員会